

# イデックスオイルレポート ~For a week~

2021/6/11作成 (株)新出光

## 【概況】＜イラン核合意協議をめぐり原油相場上下＞

●4日、欧米では、新型コロナウイルスのワクチンが普及し、経済の正常化も進展しエネルギー需要拡大への期待が高まっています。米労働省が発表した5月の雇用統計は非農業部門就業者数が前月比55万9000人増と伸びが加速しましたが、これを受けて、米長期金利が低下し、ドル安が進行したことで、ドル建て商品としての割安感からの買いにもつながりました。

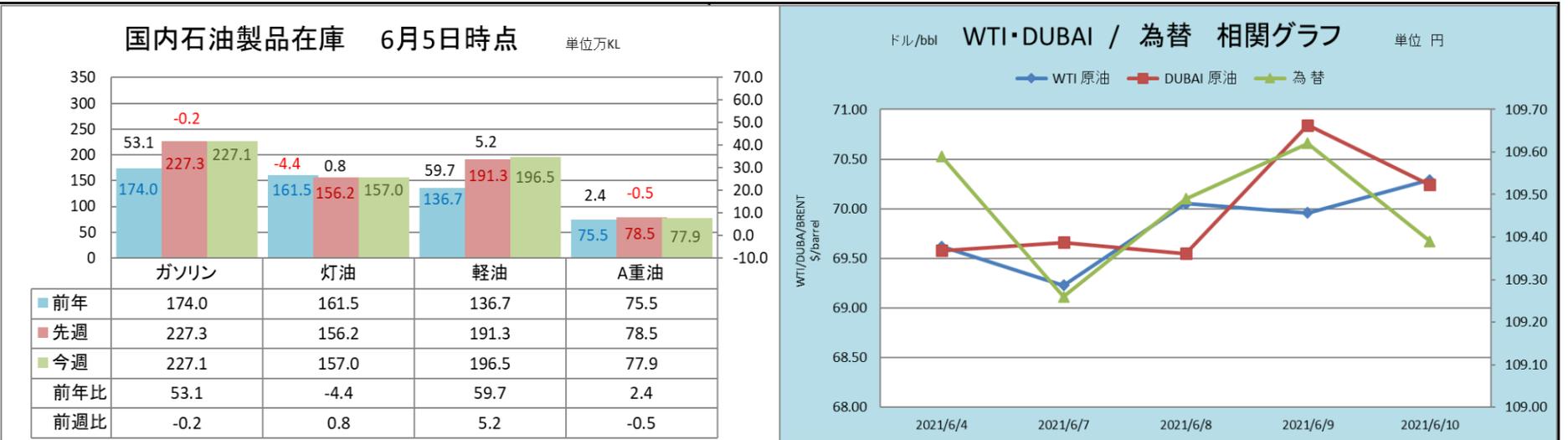
●7日、WTI原油は2018年10月中旬以来約2年8カ月ぶりの高値を付けました。インドで新型コロナウイルスの新規感染者が激減したほか、米欧で経済活動の規制緩和が進み、エネルギー需要見通しに対する楽観的な見方が相場を押し上げました。70ドルの節目を付けた後は利益確定の売りが台頭しました。

●8日、引き続き利益確定の売りが先行しました。ただ、売り一巡後は米欧で経済活動規制を緩和する動きが広がる中、需要回復への期待が相場を支えました。またイラン核合意協議をめぐり、米国が合意に復帰したとしても、すぐにはイラン産原油の供給増にはつながらないとの思惑からの買いも入り、WTI原油相場は一時70.19ドルまで上昇しました。

●9日、EIAが発表したガソリン在庫は前週比700万バレル増と、市場予想の70万バレル増を大幅に上回る積み増し幅でした。夏のドライブシーズンが本格的に始まったにもかかわらず、大幅な在庫増となったことが嫌気されたようです。また、WTI原油は前日に2年8カ月ぶりの高値を付けており、高値警戒感から利益確定の売りも出やすい状況でした。

●10日、この日発表された米週間新規失業保険申請件数は6週連続で減少し、景気回復ペースの加速を印象付ける内容でした。また、5月の米消費者物価指数(CPI)は前年同月比上昇率が12年9カ月ぶりの高い伸びとなり、原油が買われ、WTI原油で一時70.65ドルまで上昇しました。

6月11日 17:00現在 WTI原油 70.38ドル 為替 1ドル 109.41円



	次回元売変動予測		【製品卸価格】＜月間玉早めの消化売り開始＞
	6/17～	元売変動予測	
ガソリン	➡	+0.5～+1.0	<p>《今週》今週の元売り仕切り改定は「+2.0円」の値上げ改定でした。市場予想は+1.5円の値上げと見ていたディーラーが多かったために元売りによるコスト転嫁への不満を漏らす声も一部聞かれました。木曜出荷分は改定日のズレを利用したコスモ玉の販売が市況を席巻しましたが、金曜出荷分の販売でそこからの値上げは小幅に留まり、コスト上昇分の市況の値上げには至っていません。</p> <p>《6月12日以降》次回の元売り改定は、現状の原油コストで「+0.5～+1.0円」の値上げ予測です。月間リンクの玉を扱うディーラーは10日以降もしくは17日以降から月間玉を使用することを検討していたと思われませんが、次回が+0.5円の小幅改定の可能性が出てきたこともあり、枠消化のため既に販売を強めている動きが見受けられます。ここからさらに月間リンク玉の販売が加速することが考えられますが、需要期ではない灯油を含め、ガソリン・軽油も引き合いの弱さが顕著となっています。週末・週明けも仮需はそれほど期待できず、価格だけが下がっていく可能性がありそうです。6月は去年の販売が少なく、枠もタイト感がありますが、今月も需要は伸び悩む状態が続くそうです。</p>
灯油	➡	+0.5～+1.0	
軽油	➡	+0.5～+1.0	
A重油	➡	+0.5～+1.0	
LSA	➡	+0.5～+1.0	

※現段階の原油コストによる予想です

## 【次世代エネルギー】＜「Well To Wheel」油田からタイヤが駆動するまで＞

脱炭素化が進む中、「Well To Wheel」という考え方が改めて注目されています。「Well To Wheel」とは、油田からタイヤが駆動するまでという意味で化石燃料がエネルギーとして消費されるまでの間、どれだけの資材、資金、労力が必要でどれだけCO2が排出されるかを指標とするべきだという考え方です。従来では燃料使用時にどれだけCO2が排出されるのか、どれだけ効率が良いのかという燃費性能が焦点の「Tank To Wheel」タンクからタイヤが駆動するまでを主に考えられてきました。しかし「Well To Wheel」の観点で見ることが本当の意味で必要であり、電気自動車に使う電気や水素をつくる時の電気もすべて再生可能エネルギーを電力源とするなど燃費や排出だけにとらわれず、製造から使用までのすべてをゼロエミッション化することが最大のゴールとして考えるべきだとされています。

【出典】 ①<https://www.jsme.or.jp/kaisi/1188-47>  
 ②<https://mobility-transformation.com/magazine/well-to-wheel>